



# 天草

市政だより

日本の宝島 “天草”の創造を目ざして！

平成23年

7.1

No.126



## 主な内容

- 家庭でできる夏の省エネ！ …… 2～3
- まちづくりに関する  
アンケート結果を報告 …… 4～5
- 天草海道博開催中！ …… 6～7
- 天草花しょうぶ祭り …… 8
- 天草国際トライアスロン大会 …… 9
- 宝島のわだい …… 10～13
- みんなの広場 …… 14～17

## 天草と福岡の子どもたちをつなぐ“ホタルの光”

五和町の城河原小学校6年生の児童など13人が6月10日、城河原地区で捕獲したホタルを、福岡県福岡市にある国立病院機構福岡病院の子どもたちに贈りました。これは同小学校と城河原地域づくり振興会が、天草エアラインの協力により天草～福岡間を往復する飛行機“ダッシュ8”を利用して行っているもの。同病院の子どもたちは、児童からホタルの入った虫カゴを受け取ると、めずらしそうに見入っていました。また、このホタルは福岡市立屋形原特別支援学校の子どもたちにも贈られました。

## ●照明は点灯時間を短くしましょう！

**省エネ効果** 54Wの白熱電球1灯の点灯時間を1日1時間短縮した場合

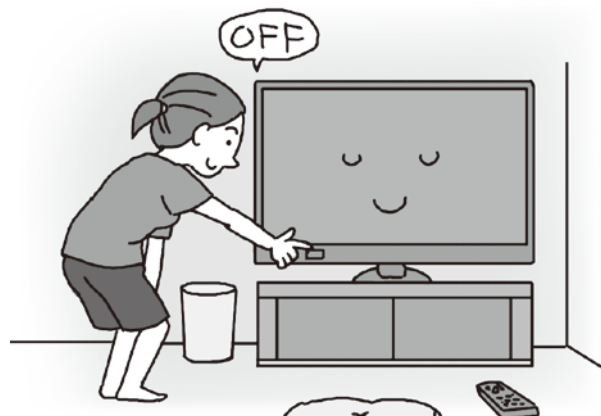
→年間で、電気使用量19.71kWhの省エネ。  
CO<sub>2</sub>削減量：6.9kg。約430円の節約。

◎さらに効果をあげるには…

- ・誰もいない部屋の電気は消す。
- ・照明器具をこまめに掃除する。
- ・白熱電球を電球型蛍光灯に交換する。



## ●テレビを見ないときは消しましょう！



**省エネ効果** 1日1時間テレビ(20インチ：液晶)を見る時間を減らした場合

→年間で、電気使用量15.00kWhの省エネ。  
CO<sub>2</sub>削減量：5.3kg。約330円の節約。

◎さらに効果をあげるには…

- ・消すときは主電源を切る。
- ・週に一度は画面を掃除する。
- ・画面は明るすぎないように調節する。
- ・音量は必要以上に大きくしない。

### 〈その他の取り組み〉



電気ポット

長時間使用しないときはプラグを抜く。



ガスコンロ

炎が鍋底からはみ出さないように調節する。



ふろ給湯器

シャワーは流したままにしない。



洗濯機

洗濯物はまとめて洗う。



自動車

ゆるやかな発進を心がける。

電気のもダを最大限に省き、無理なくできる範囲の省エネを

私は、県の地球温暖化防止活動推進員として、省エネ等に関する講演活動などを通して、地球温暖化防止を呼びかけています。

皆さんが日ごろから使っている電気に、ムダはありませんか。たとえば、使わない電化製品のプラグ。コンセントに差したままだと、電力を消費し続けることになってしまいます。まずは家の中を見渡し、電気のムダ使いがないか点検をしてみましょう。

一方で、節電のためにエアコンの使用そのものを我慢するといった行為は、健康に悪影響を及ぼす場合がありますので、注意が必要です。

このように、電気のムダを最大限に省きながら、無理なくできる範囲の省エネに取り組むことが、大切であるといえます。



熊本県地球温暖化防止活動推進員  
天草市環境審議会委員  
大手 信子 さん

【問い合わせ先】 本庁・環境課環境政策係 ☎01111内線1283



家庭でできる

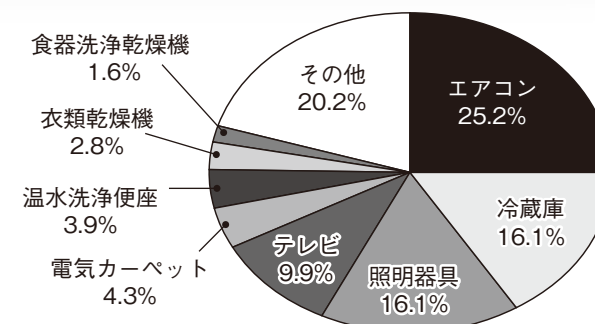
# 夏の省エネ！

家族が集まる機会が多くなる夏休み期間中は、暑さも手伝いエネルギー使用量が多くなりがちです。

そこで今号では、環境にやさしく家計にもやさしい、「家庭でできる省エネルギー（省エネ）」について紹介します。

## ■家庭ではどんなものに電力がたくさん使われているの？

右のグラフは、家庭で消費されている電力量の割合で、その約7割がエアコンと冷蔵庫、照明器具、テレビによるものであることがわかります。このことから、家庭で取り組む省エネ対策としては、これらの電化製品の消費電力量を抑えることが重要であるといえます。



出典：資源エネルギー庁

## ●冷房は必要なときだけ使い、温度は28℃を目安に設定しましょう！

**省エネ効果** 外気温が31℃のとき、エアコン（2.2kW）の冷房設定温度を27℃から28℃にした場合（使用時間：9時間/日）

→年間で、電気使用量30.24kWhの省エネ。  
CO<sub>2</sub>削減量：10.6kg。約670円の節約。

◎さらに効果をあげるには…

- ・ドアや窓の開閉を少なくする。
- ・レースのカーテンやすだれなどで日差しをカットする。
- ・扇風機をいっしょに使う。
- ・フィルターの掃除をする。
- ・室外機の周りに物を置かない。
- ・エアコンを使用する部屋を少なくする。



## ●冷蔵庫にはものを詰め込みすぎないようにしましょう！



**省エネ効果** 詰め込んだ場合と、半分にした場合の比較

→年間で、電気使用量43.84kWhの省エネ。  
CO<sub>2</sub>削減量：15.4kg。約960円の節約。

◎さらに効果をあげるには…

- ・開閉の回数を少なくする。
- ・開けている時間を短くする。
- ・設定温度を適切にする。
- ・壁から適切な間隔で設置する。

# まちづくりに関するアンケート結果を報告

市では、土地の利用のしかたや都市施設（道路・公園等）など、都市（まち）づくりの基本方針となる「天草市都市計画マスタープラン」の策定に取り組んでいます。

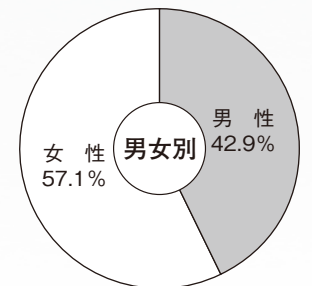
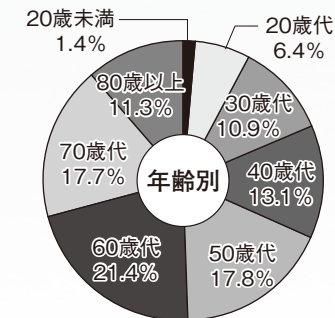
そこで、市民の皆さんが、日ごろからまちづくりについてどのようにお考えかをうかがいするため、昨年11月に「まちづくりに関するアンケート」を実施しました。

今号では、同アンケート結果の一部をお知らせします。

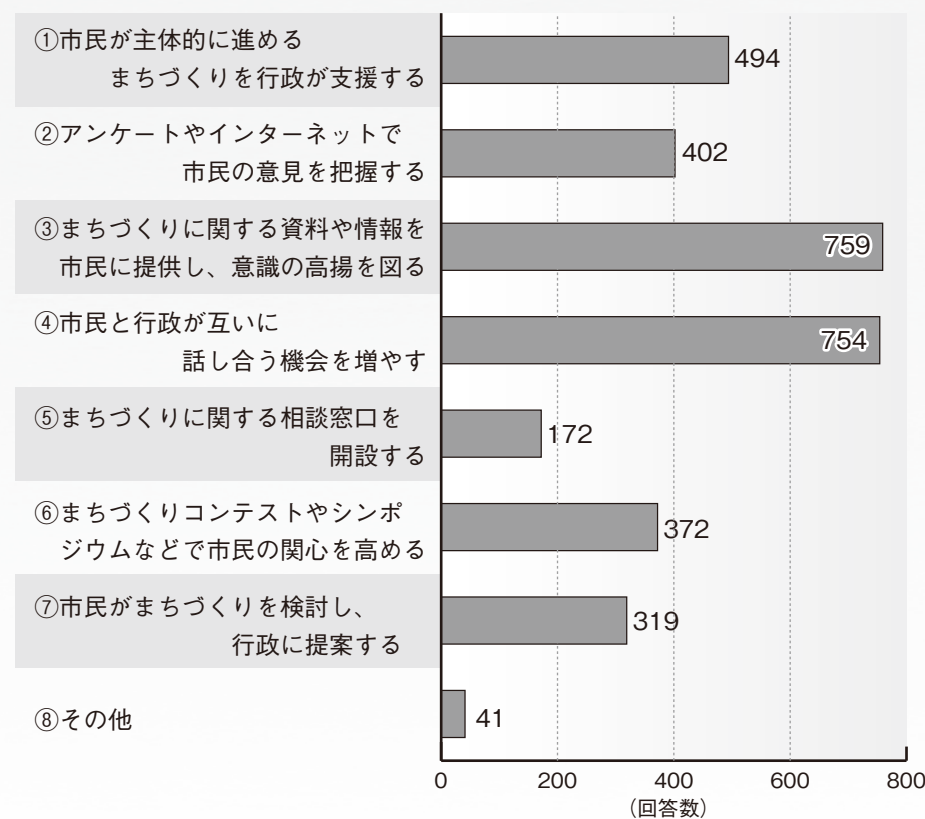
なお、すべての結果については、本庁（別館）・都市計画課や牛深支所・建設課、その他の支所・産業建設課のほか、市のホームページでもご覧いただけます。

## 調査の概要

- 調査対象＝市内に住む18歳以上の人を住民基本台帳から無作為に抽出。
- 抽出者数＝5,500人。
- 回収者数＝1,988人。
- 回収率＝36.1%。



◆グラフ2 市民と行政との協働によるまちづくりに向けた効果的な取り組み

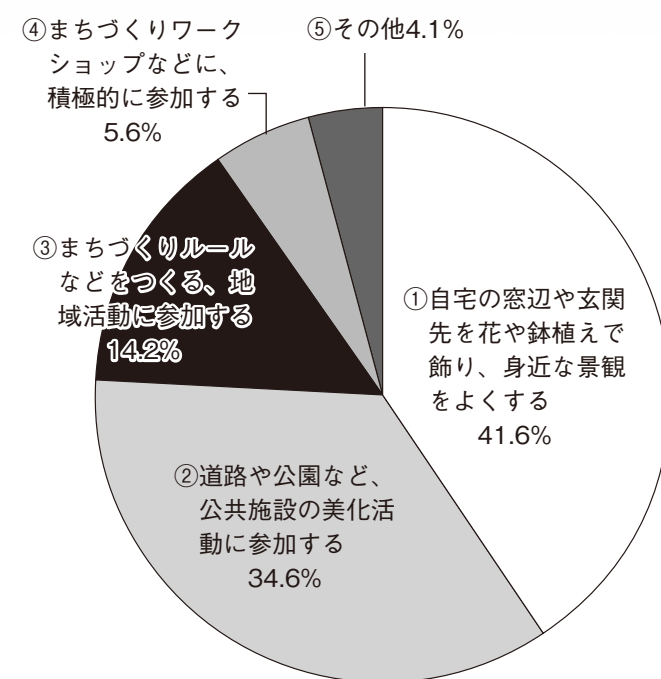


## 市民と行政との協働によるまちづくり

市民と行政との協働によるまちづくりを進めるためには、どのような取り組みが効果的かを尋ねたところ（2項目まで回答可・グラフ2参照）、「③まちづくりに関する資料や情報を市民に提供し、意識の高揚を図る」が最も多かった。

し、意識の高揚を図る「④市民と行政が互いに話し合う機会を増やす」との意見が多くなっています。このことから、市民の皆さんとの協働によるまちづくりの推進に向け、今後さらに情報の提供や対話に努めていきたいと考えます。

◆グラフ3 皆さんが取り組むことができるまちづくり



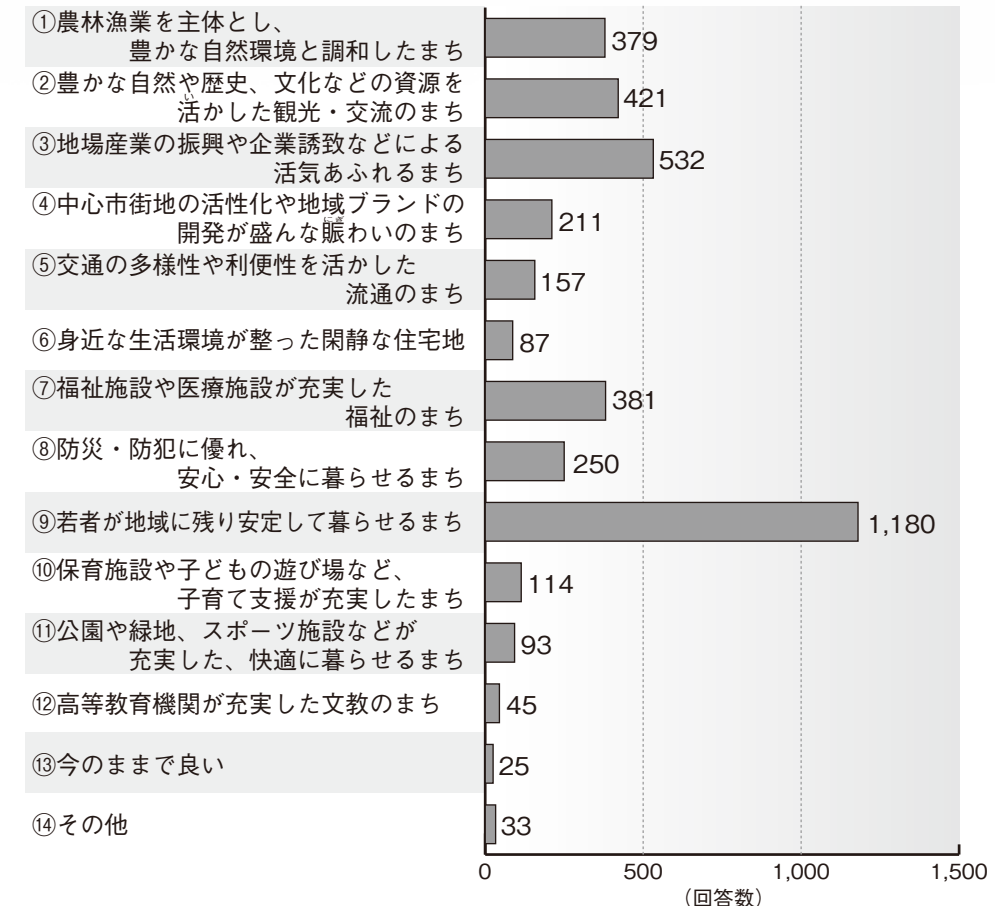
## 身近にできるまちづくり

市民の皆さんが取り組むことができるまちづくりには、どのようなものがあるかをお尋ねしたところ（グラフ3参照）、「①自宅の窓辺や玄関先を花や鉢植えで飾り、身近な景観をよくする」「②道路

や公園など公共施設の美化活動に参加する」が全体の約8割を占める結果となりました。市民の皆さんがすでに取り組まれている、身近な景観づくりや美化活動の輪を広げていくことが、まちづくりへの大切な第一歩だといえます。

※「まちづくりに関するアンケート」についての詳しいことは、本庁（別館）・都市計画課都市計画係 ☎11111 内線2627へお尋ねください。

◆グラフ1 目指すべきまちの姿



## 天草市の将来像について

市がどのような都市や地域を目指すべきかをお尋ねしたところ（2項目まで回答可・グラフ1参照）、「⑨若者が地域に残り安定し

て暮らせるまち」が圧倒的に多く、次いで「③地場産業の振興や企業誘致などによる活気あふれるまち」「②豊かな自然や歴史、文化などの資源を活かした観光・交流のまち」となっています。

期間中はお得な特典がいっぱい！

## 1 天草四郎の秘宝を探せ！！

今でも語り継がれている謎多き美少年“天草四郎”が残した、5つの秘宝を手に入れるため、地図とヒントが示す場所を巡りキーワードを完成させるという催しです。キーワードを完成し応募した人の中から抽選で、温泉宿泊券やお食事券などの賞品が当たります。皆さん、ぜひご参加ください。

参加料無料

①地図（参加用紙）をインフォメーションカウンター（下に掲載）で手に入れる。

②地図とヒントが示すポイント（場所）を目ざす。

③②の場所のどこかにある、キーワードを構成する文字（ひらがな1字）を探す。

④キーワードが完成したら、インフォメーションカウンターに提出・応募する。

## 2 スペシャルクーポン券

公式ガイドブックの巻末に収録されている「スペシャルクーポン券」を利用すると、観光施設や飲食店などでお得なサービスが受けられます。なお、このクーポン券は公式ホームページからも取ることができます。



## 3 天草満喫チケット

天草の7つの観光施設の入場券と、1つの公共温泉施設の入浴券、そして天草特製の「びっくりたこ焼き」がセットになった、お得な「天草満喫チケット」を販売しています。

■有効期間＝利用開始日から6日間。※使用期限は9月30日迄まで。

■代 金＝おとな（中学生以上）2,000円（4,500円相当）、小学生1,000円（2,300円相当）。

■販売場所＝ヤマザキデイリーストアー（九州各県内[鹿児島・宮崎県を除く]、山口・広島県内の店舗）。

【問い合わせ先】

（株）観光販売システムズ ☎0120(945)351

### スペシャルイベントも開催！

期間中はスペシャルイベントとして、秋に“B級グルメの祭典”、冬には“ロマンティックファンタジー”を開催します。詳しい日程や内容については、決定しだい市政だより「天草」でお知らせします。

天草海道博に関する情報は各インフォメーションカウンターへ（営業日・時間などは直接お問い合わせください）

あまくさ四郎観光協会（上天草市大矢野町）☎0964565602

御所浦物産館しおさい館（御所浦町）☎071234

道の駅・有明リップランド（有明町）☎091565

天草キリシタン館（船之尾町）☎023845

苓北町物産館（天草郡苓北町）☎070725

うしぶか海彩館（牛深町）☎033818

### ●天草海道博を盛り上げる各種団体を支援！

天草海道博実行委員会では、同博を盛り上げようと各種事業に取り組む団体に対して、協賛・助成（いずれも20万円を限度）を行っています。申請方法などの詳細は、同博実行委員会へお尋ねください。

【問い合わせ先】天草海道博実行委員会事務局（本庁[別館]・商工観光課内）☎021111内線2559



### 天草海道博とは

天草海道博は、天草の各地にある小さな取り組みから観光スポットまで、ありのままの天草の生活や文化などを島外に発信し、体験してもらうことで「もう一度行きたい」というリピート客の拡大や定着を目的とした、地域資源活用型のイベントです。



### 5つのゾーン(大海道)と100のエリア(海道)を設定・紹介

天草島内を5つのゾーン(大海道)に分け、そのゾーン内に根付く自然や景観、歴史・文化などを100のエリア(海道)として設定し、紹介しています。

これらの海道は、天草地域内の各観光施設などに備え付けてある同博の公式ガイドブックに掲載しているほか、インターネットの公式ホームページでもご覧いただけます。

【ホームページアドレス】<http://amakusa-kaido.jp/>



天草海道博  
マスコットキャラクター  
キャプテン海道くん

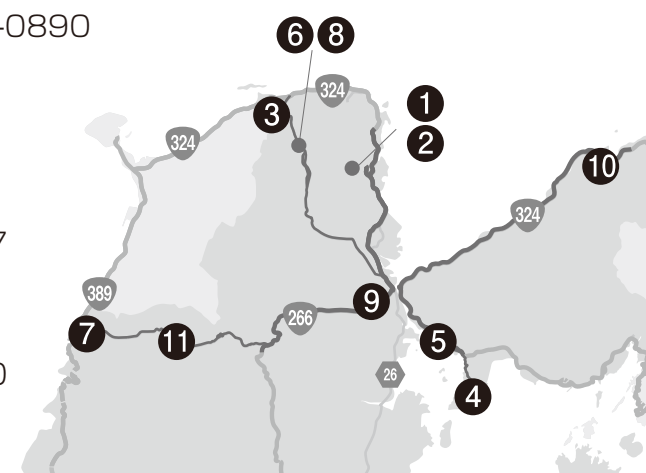
海道の一例を紹介！

### しましょくや フィッシャーマンズ大海道「天草島食屋海道」

天草産の食材を使いながら、郷土色豊かな料理を提供している加工グループなどを、「天草島食屋」として認定。作り手のあたたかさにも触れることができる海道です。

- ①街かどサロンかねこ（五和町御領）☎0322
- ②ふれあい処わだち（五和町御領）☎080-1762-0890
- ③海の駅はやさき（五和町二江）☎030204
- ④ふるさと薬膳 風（下浦町）☎037311
- ⑤オレンジショップ（下浦町）☎041464
- ⑥やさい村（五和町手野）☎040098
- ⑦天草ブルーガーデン（天草町下田北）☎043927
- ⑧芹生の杜（五和町手野）☎041610
- ⑨まちの台所（亀場町亀川）☎025506
- ⑩須子ばあちゃんの台所（有明町須子）☎030050
- ⑪福連木かしの木館（天草町福連木）☎040245

※営業日・時間などは直接お問い合わせください。



# 「天草花しょうぶ祭り」

5月28日から6月12日まで、第7回西の久保公園「天草花しょうぶ祭り」が同公園（本渡町本戸馬場）で開催されました。期間中は、台風や雨でイベントの一部が延期・中止になるなどの影響がありました。期間中は、県内外から約1万7,000人が来園。棚田に咲き誇る花しょうぶのほか、ステイジイベントや天草の特産品がずらりと並んだ特産品バザールなど、多彩な催しを満喫しました。天草の初夏を告げる一大イベントを、写真で振り返ります。



▲にぎわった「特産品バザール」



▲ハイヤ道中踊り



▲特設ステージでは踊りや演奏などを披露



▲夜には灯ろうの明かりが園内を幻想的に演出



▲花菖蒲園内の茶室で行われた「お茶会」



▲花しょうぶ苗の抽選・配布

## 選手たちの熱き戦い!

## 第27回天草国際トライアスロン大会

「第27回天草国際トライアスロン大会」が6月5日、本渡海水浴場をスタート・本渡運動公園陸上競技場をフィニッシュとする51.5km（スプリントは25.75km）のコースで開催され、国内外から921人のトライアスリートが参加しました。

この日はあいにくの雨となり、気温19.4℃、水温20.2℃と肌寒い中、エリート部門では海外招待選手や日本トライアスロン連合の強化指定選手などが、スピード感あふれるレースを展開。男子はカイル・ジョーンズ選手が、女子は中島千恵選手がともに初優勝を果たしました。

このほか、エイジ部門や通常のレースの半分の距離で競うスプリント部門、スイムとランの2種目で競うアクアスロン部門、スイム・バイク・ランを3人1組でつなぐリレー部門を実施。選手たちは沿道からの声援を受けながら、熱戦を繰り広げていました。



▲エリート男子優勝  
カイル・ジョーンズ選手



▲エリート女子優勝  
中島千恵選手



## 成績結果

(※エリート以外は1位のみ)

【エリート】男子①カイル・ジョーンズ(カナダ)1時間48分18秒②ギャビン・ノープル(アイルランド)1時間48分39秒③ブレント・マクマホン(カナダ)1時間49分19秒。女子①中島千恵(東京)2時間4分20秒②高橋侑子(東京)2時間4分34秒③田中敬子(沖縄)2時間5分1秒

【スプリント】男子▼東和哉(鹿児島)1時間3分16秒。女子▼時田亜伽音(福岡)1時間6分54秒

【エイジ】男子▼18歳・小林歩(広島)2時間3分35秒▼25歳・中井啓太(三重)2時間2分21秒▼30歳・永田成也(鹿児島)2時間0分8秒▼35歳・高橋豪一(東京)2時間0分21秒▼40歳・コレンフレックス(神奈川)2時間8分9秒▼45歳・林真一(宮崎)2時間9分34秒▼50歳・Masao(東京)2時間19分57秒▼55歳・原田英介(亀場町)2時間22分9秒▼60歳・濱崎二丸(志柿町)2時間27分1秒▼65歳・濱崎二丸(志柿町)2時間27分1秒▼69歳・濱崎二丸(志柿町)2時間27分1秒

上・熊谷孝二(福岡)2時間48分37秒。女子▼18歳・24歳・東夏海(長崎)2時間23分50秒▼25歳・松田美香(島根)2時間39分18秒▼30歳・森奈津代(熊本)2時間28分19秒▼35歳・松本華奈(島根)2時間23分13秒▼40歳・大西直美(鳥取)2時間27分49秒▼45歳・村多美代(熊本)2時間42分44秒▼50歳・山下桂子(三重)2時間55分29秒▼55歳・針馬里江(熊本)2時間56分56秒▼60歳・野上シエラルディン(東京)2時間55分10秒▼65歳・三田伸子(広島)3時間14分23秒

【アクアスロン】男子▼三木正昭(熊本)57分56秒。女子▼土方朋(熊本)1時間6分27秒

【リレー】▼チーム武蔵(下田康介(熊本)・播正圭(熊本)・山下将近(亀場町))2時間0分5秒

## 【市民の皆さんへ】

大会当日は、雨の中、早朝からたくさんのボランティアの皆さんに大会を支えていただき、ありがとうございました。また、市民の皆さんには温かいご声援とご協力をいただき、感謝申し上げます。



▲レース後の選手にマッサージをするボランティアの皆さん



▲通詞島を目ざし元気にスタート！



▲潮風を受けながら“渡し船”を体験する参加者

## 二江ぐるっとウォーク

五和

## 盛りだくさんの催しに大満足！

5月22日、「二江ぐるっとウォーク」が開かれ、五和漁村センターを出発し通詞島を目ざす8kmと5kmのコースに、県内外から約200人が参加しました。

これは、二江まちづくり振興会が実施しているもので、今回で4回目。この日は、集落ごとに恵比須祭りも開催され、参加者は道中にまつられた恵比須様をお参りし、お神酒や赤飯などを堪能。また、ゴール後は同島に用意された漁船に乗り、通詞大橋が架かる前に行われていた対岸までの“渡し船”を体験したほか、同センターではアワビの炭焼きやメカプ入りのみそ汁もふるまわれるなど、盛りだくさんの催しに大満足のひとときを過ごしていました。

## 天草文化交流館がくまもとアートポリス推進賞を受賞 本渡

## 市の文化交流拠点を選れた建築物に選定

このほど、国の登録有形文化財に指定されている天草文化交流館（船之尾町）が、第16回くまもとアートポリス推進賞を受賞しました。同賞は、県が都市や建築文化の向上を図ることなどを目的に推進している、“熊本アートポリス事業”の一環として、優れた建造物などを顕彰しようと創設されたもの。今回、同館が歴史的建築にこだわりながら、地域づくりに寄与している点が高く評価され、県内51件の応募の中から選ばれました。

また、5月19日には県庁で表彰式が行われ、森口勝行館長が表彰状を受け取りました。森口館長は、「価値ある建物を大切にしながら、有効に活用していきたい」と話していました。



▲天草文化交流館



▲表彰状を受け取る森口館長（右）

## 下田温泉祭

天草

## 700年の歴史ある温泉に感謝！

5月14・15日、「下田温泉祭」が同温泉街一帯で開催されました。これは、温泉の恵みに感謝しようと同祭実行委員会と下田北地区振興会が毎年実施しているもの。メインの15日は、呼び物の一つであるお湯かけ女神輿が行われ、神輿を担いだ女性が沿道からのお湯を浴びながら、「ヨイヨイ、ヨイヤサ」の掛け声とともに温泉街を練り歩きました。このほか、ブリのつかみどりやステージイベントなども行われ、約8,000人の人出でにぎわいました。



▲お湯を浴びながら神輿を担ぐ女性たち



▲大漁賞・大物賞を受賞した参加者

## 倉岳海開き釣り大会

倉岳

## 雨にも負けず大漁・大物を狙う

6月5日、(社)天草宝島観光協会・倉岳支部主催の「倉岳海開き釣り大会」が開催され、市内外から12組48人が参加しました。大会では、まず宮田港で大漁を祈願し神事が行なわれた後、参加者を乗せた船が鹿児島県の獅子島周辺へ向け出港。この日はあいにくの雨となりましたが、参加者どうしが腕を競いあい、1隻で34kgを釣り上げたチームが“大漁賞”、全長66.9cmのココダイを釣り上げた人が“大物賞”を獲得。納得の釣果に笑顔を見せていました。



▲タコ料理がずらりと並んだ試食会

## 天草ありあけタコ八料理フェア開催中 有明

## 旬のタコを食べて夏を乗り切ろう！

有明町内の民宿6軒で組織する有明町民宿組合では、特産のタコをふんだんに使った料理8品を提供する「天草ありあけタコ八料理フェア」を、1年を通して開催しています。6月1日には、タコが旬を迎える時期にあわせて同フェアを広くPRしようと、関係者などを招いて試食会を実施。参加者は、タコ飯やタコステーキなど、タコづくしの料理に舌鼓を打っていました。

なお、宿泊や食事料金などの詳細は、(社)天草宝島観光協会・有明支部（道の駅・有明リップランド内）☎☎1565へお尋ねください。

## 御所浦への修学旅行生が1万人を突破 御所浦

## ようこそ！修学旅行のメッカ“御所浦”へ

5月31日、御所浦町を訪れた修学旅行生が1万人を突破しました。同町では、平成13年から御所浦アイランドツーリズム推進協議会により、修学旅行生の受け入れがスタート。一般の家庭で寝泊りをする民泊体験のほか、化石採集や伝馬舟のろこぎなどが好評を博し、西日本の中学生を中心に毎年約1,000人が訪れています。記念すべき1万人を突破したのは、兵庫県神戸市立渚中学校の3年生99人。この日は、御所浦島開発総合センターで記念セレモニーが開かれ、同校の生徒や関係者などが記念のくす玉を割り、節目を祝いました。



▲記念のくす玉を割るようす

## 東日本大震災支援活動

## 子どもたちの思いと天草のみかんを被災地へ

東日本大震災で被災した人たちを元気づけようと5月26日、市内44の小・中学生の児童・生徒が書いた手紙やメッセージと、本渡五和農協とあまくさ農協、市が用意した天草特産のみかん“あまくさ晩柑”10トンを、市議会・建設経済常任委員長のほか、両農協の職員や市職員11人が宮城県東松島市の市民に届けました。この日メンバーは、5班に分かれて各避難所や小学校、保育園を訪問。あまくさ晩柑を受け取った園児は、笑顔を見せていました。



▲あまくさ晩柑を手にする園児たち



▲活発な意見が交わされた協議会

## 天草市レジ袋削減推進協議会

## レジ袋の削減に向けて

5月24日、「第1回天草市レジ袋削減推進協議会」が、東浜町の天草コミュニティ防災センターで開かれました。同協議会は、ごみの減量や地球温暖化防止対策の一環として、市内で使用されるレジ袋の削減に向けた取り組みなどを協議するため、事業所や市民団体、行政など19団体が参加して設立。この日の初会合では、同協議会会長に明瀬実・NPO美しい天草づくりネットワーク理事長を選任したほか、今後の方針について意見が交わされました。

## 天草市健康フェスタ

## 健康づくりの大切さを知る

6月11日、天草中央保健福祉センターで、同19日、牛深総合体育館で「天草市健康フェスタ」が開催されました。これは市が、生活習慣病や歯科疾患の予防など、健康づくりのきっかけにする場として、毎年実施しているもの。

各会場には、歯の無料健診や健康相談コーナー、エアロバイクなどの運動器具が設置され、参加者は歯科医師や保健師、健康運動指導士などの指導を熱心に受けながら、自分の体の状態をチェックしていました。



▲健康相談をする参加者

## 天草市総合防災訓練

## 防災意識の高揚と連携を図る

5月22日、「天草市総合防災訓練」を栖本総合グラウンドなどで実施し、市消防団員、地域住民など約400人が参加しました。訓練では、震度5強の地震が発生し、栖本町でも家屋の倒壊などの被害を受け、八代海には大津波警報が発表されたと想定。災害対策本部の設置や消火・救助などの訓練を行いました。また、今回は大津波の影響で避難勧告を受けた住民が、高台へ避難する「津波避難訓練」も初めて実施し、参加者は真剣に取り組んでいました。



▲災害対策本部設置訓練のようす

## 「牛深ハイヤ記念館」開催中

牛深

## 牛深ハイヤ祭りの歴史を見に来て！

牛深ハイヤ保存会50周年記念事業委員会では、同保存会のこれまでの活動や歴代の牛深ハイヤ祭りのポスター、ハイヤの歴史資料などを展示する「牛深ハイヤ記念館」を、うしぶか海彩館で実施しています。5月27日には、二浦小学校の3・4年生9人が、総合的な学習の一環として同記念館を訪問。児童たちは、観光ボランティアガイドの説明を聞きながら、昔懐かしい写真などを熱心に鑑賞していました。なお、同記念館は来年3月まで開催されます。



▲展示物を熱心に見入る子どもたち



▲買い物客に赤飯を手渡すスタッフ

## 新和のかまや『はまぼう』が1周年

新和

## 皆さん、ぜひお立ち寄りください！

小宮地地区振興会では、地域振興活動の一環として、がね揚げやコロッケなどの惣菜を販売する「新和のかまや『はまぼう』」を、昨年5月から同地区内にある農産物直売所“しんわタやけ市場”内でスタートしています。6月9日には、開店1周年を記念して先着100人に祝いの赤飯がふるまわれるなど、多くの買い物客でにぎわいました。

なお、営業日・時間は、毎週木・金・土曜日の午前10時から正午まで。皆さん、ぜひお立ち寄りください。

## 栖本町社会教育学級開講式

栖本

## 豊かな人間性をはぐくもう

5月12日、「栖本町社会教育学級開講式」が栖本町福祉会館で開かれ、150人が参加しました。これは同町公民館が、生涯学習の推進を目的として、町内の青年団や婦人会、各種サークルなどの社会教育関係団体を対象に、毎年開催しているもの。同式では、まず各団体による活動紹介が行われた後、記念講演を実施。今回は、東日本大震災の被災地支援に派遣された市職員による、現地での支援活動の内容が報告され、参加者は熱心に聞き入っていました。



▲活動紹介を行う参加者

## 通学合宿

河浦

## 楽しい合宿から学ぶ助けあい

5月29日から6月3日まで、宮野河内公民館で「通学合宿」が行われ、宮野河内小学校の5・6年生12人が参加しました。これは宮野河内地区振興会が、子どもたちに“気づく・考える・行動する”ことの大切さを学んでもらおうと、毎年実施しているもの。子どもたちは、同公民館に寝泊りをして学校に通学したほか、いっしょに食事を作ったり、民家に「もらい湯」をしたりするなどの共同生活を体験。助けあう気持ちの大切さをあらためて学んでいました。



▲夕食を作る子どもたち

## 黒潮パワーの牛深っ子

牛深小学校（牛深町）  
6年 石本 宝<sup>たから</sup>

ぼくたちの牛深小学校は、昨年から新校舎に建て替えるため、場所を移動し、仮設校舎になっています。体育館がなく、雨の日の体育の授業や学校行事のときには、不便だと思ふときもありますが、そんなときは、牛深小学校の校訓「精いっぱい学ぶ黒潮パワーの牛深っ子」の精神で、気持ちを切りかえてがんばっています。

ぼくたちは6年生になり、最後の小学校生活です。学校行事でも中心となり、友だちと協力することがふえると思います。主体的に考え、自分たちで進んで行動でき、元気よく楽しい学校生活がおくれるように、この1年間を最後までがんばります。



元気よく遊ぶ児童たち

## ぼくのわたしの学校部活自慢



「全校ダンス」最後のポーズきれいにできたよ！

### 分校最後の小運動会

一町田小学校第一分校（河浦町）  
3年 池田 藍佳<sup>あいか</sup>

5月31日に小運動会がありました。プログラムの最初は、「リゅうじんだいこ」でした。きんちょうしたけど、思いっきりたきました。おもしろかったのは「玉入れ」で、子どもと地域のみんなで競争しました。とくに心に残ったのは「たいふうのめ」と「全校ダンス」です。「たいふうのめ」では、スタートしたときは同じでしたが、途中は私たちの白が勝っていました。だけど、最後で負けてしまい、くやしかったです。「全校ダンス」は、とってもうまくいきました。こしをふるところは、たくさんのお客さんが笑ってくれ、最後のポーズもきれいにできました。分校最後の小運動会でしたが、とても楽しかったです。

天草町の福連木里づくり振興会では、自分たちが住んでいる地域を知り、住民参加ではなく、住民が主役の取り組みを目ざし、さまざまな活動を実施しています。中でも、地域の特徴をいかした活動として、平成19年度から檜の木などの「炭焼き事業」を行っています。福連木の檜は、江戸時代、幕府の檜の柄木として使われるほど有名でした。山間部にある当地区は、昔からこの檜の木を伐採して炭焼きを行い、その炭を販売して生計を立てていました。私たちは、この炭焼きに着目し、収益事業として年に4回実施しています。



▲窯出した炭を切りそろえる参加者

### 地域の伝統文化を後世に伝える

福連木里づくり振興会（会長 平松和徳<sup>かずのり</sup>）

います。毎年11月には、実行委員会を中心に「福連木子守唄＆童謡まつり」を開催し、保存・継承に努めています。このように、先人から受け継いだ伝統文化を後世に引き継ぐことが、私たちの使命と認識しています。これからも、住んで良かったといえる地域を目ざして、活動していきたいと思っています。

### 地域づくりコーナー

人が動く  
地域が動く  
天草が動く

## 宝島の健康

よさげ屋<sup>よしげや</sup>

森山 サツキ さん  
（杵宇土町・96歳）



### ◆毎日の楽しみは？

週に2回、市内の福祉施設に通うのがとても楽しみです。皆さんとおしゃべりをしながら、にぎやかな時間を過ごしています。また、天気の良い日は、庭先を散歩するのも楽しみのひとつですね。

### ◆健康の秘けつは？

健康面で心がけていることは特にないです。ただ、家族が円満に暮らしているのも、私も心配事など何ひとつありません。そのことが、元気に長生きできている秘けつなのかもしれませんね。

## 善し悪しを見極める心をはぐくむ

東向寺保育園（本町）

東向寺保育園（岡部守信園長・全園児64人）では、すべきことと、すべきでないことをみずから判断し、行動できる心を養っています。毎日、降園時に1分間の座禅“端座”を行っています。お話をやめる、背筋を伸ばす、腹式呼吸を続けるなどの約束があり、それが守れないと、ほかの友だちも静かに座れません。結果として、場をわかまえる心を会得する機会の一つとなっています。「なぜ、そうしなければならないのか」を卒園までに理解できるよう、日々の保育に心がけたいと思います。

また、たとえ想定外のことが起きても、その場に応じた的確な対応ができる子に育つことを目標に、保育を実践しています。



“端座”をする園児たち

## このゆびとくまれ



川口 正訓 さん（新和町小宮地・22歳）

JAあまくさ・新和支所に勤務して、今年で3年目になります。現在は、住宅ローンなどの融資を担当しています。趣味は映画鑑賞で、休日は家で邦画を見て楽しんでいます。将来は、すてきな女性と結婚して、あたたかく、幸せな家庭を築くことができたらと思っています。



EMだんごを手にきれいな川を願う子どもたち

## ほ〜う ほ〜う ほ〜たるこい

城河原保育園（五和町）

城河原保育園（竹林道裕園長・全園児38人）は、“ともに育てようたくましい心と体”を保育の方針に掲げ、日々の保育に当たっています。保育園の一日は『合掌』から始まります。お互いに生かされている者どうし、今日あることを感謝し合って生きることの始まりです。また、開園時から継続している「環境学習の日」として、5月14日に保育参観を行い、親子EMだんご作りに取り組みしました。そして、同30日には「ほたる飛び交う、きれいな川になりますように」と願いを込め、保育園前の川へEMだんごを投入しました。これからも「環境」の学習を深め、城河原のすばらしい自然を守り続けていきたいと思っています。





## 省エネ社会への分岐点を迎えた 日本のエネルギー事情

天草市長 安田 公寛

市長  
随筆

東北地方太平洋沖地震に端を発する東京電力福島第1原子力発電所の事故は、原発の安全神話を崩壊させ、エネルギー政策に大きな影響を与えています。各地の原発では、緊急安全対策や安全性についての理解が得られず、定期点検で停止中の原発の再起動ができないために、夏場の電力供給不足への対応が大きな課題となっています。

市でも、クールビズの前倒しや期間延長をはじめ、さまざまな節電対策に取り組んでいますが、本格的な夏の訪れとともに電力需要もピークを迎えます。大規模な工場や商業施設などはもちろん

ですが、各家庭でも冷房設定温度の引き上げやグリーンカーテン、使用しない電化製品の電源カットなど、節電の取り組みは避けて通れないと思います。

クリーンエネルギーとして推進してきた原発が内包していたリスクが現実になったことで、今後は太陽光や風力のような再生可能エネルギーへのシフトが進むことになるでしょう。私は今回の事故は、使用エネルギーに合わせて増産してきた従来のエネルギー施策から、省エネ社会に大きく舵をきる分岐点になるのではないかと思います。

## 煌めく人々たち

### 思い描いた暮らしが、ここ天草に

荒毛俊哉さん、君代さん（有明町須子・56歳、56歳）



有明町須子に住む荒毛俊哉さん、君代さんご夫婦。2人とも県内の出身ながら、都心から縁もゆかりもない天草に移り住んで、3年になる。もともと、仕事を退職した後には田舎暮らしがしたいと考えていた俊哉さん。また、君代さんも農業に興味があったほか、「夫の仕事の関係で、長年各地を転々としていたの

で、子どもたちのために故郷をつくってあげたい」という思いを抱いていた。そんな中、新聞広告に出ていたのが、現在居住している土地。現地も訪れ「海と山が近くにあって、

住むならここしかないと思った」と2人は口をそろえる。そして、この土地を購入し家を新築。俊哉さんも仕事を早期退職し、念願の田舎暮らしをスタートさせた。

## ハッピーバースデー

HAPPY BIRTHDAY  
今日で1歳になります



田中 莉心 ちゃん

志柿町

父・和志さん  
母・智美さん

琉翔お兄ちゃん大好き♡これからもういっぱい遊んでね!!



池田 創音 くん

北浜町

父・勝則さん  
母・美和さん

たくさんの人たちに、かわいがっていただいて、ぼくうれしいよ。



田中 瑚子 ちゃん

佐伊津町

父・洋一さん  
母・理恵さん

じいちゃん、ばあちゃん、来翔くん、彩羽ちゃんたくさん遊んでね♡



松下 和正 くん

久玉町

父・和博さん  
母・幸恵さん

元気でたくましく育ってください。



櫻井 萌香 ちゃん

城下町

父・貴文さん  
母・理芳さん

おじいちゃん、おばあちゃん、こんなに大きくなったよ。ももか♡



小柳 哉太 くん

浄南町

父・智史さん  
母・麻美さん

パパママ大好き♡これからいろんな所にお出かけしようね!!



野島 明夏 ちゃん

五和町御領

父・竜也さん  
母・里佳さん

梨杏お姉ちゃん、大和お兄ちゃんいつもたくさん遊んでくれてありがとう♡

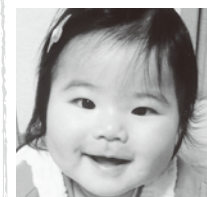


田中 晴也 くん

栖本町打田

父・誠さん  
母・千尋さん

いつも笑顔いっぱい☆ごはん大好き♡モリモリ食べて大きくなるぞ!



池田 翼紗 ちゃん

牛深町

父・廣喜さん  
母・友紀さん

いたずらっ子だけど、もうすぐお姉ちゃんになります。楽しみだな♡

### 8月で満1歳になるお子さんを募集します!

●応募期限=7月11日⑩まで(必着)。

●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

## 読者のつぶやき



先日、花しょうぶ祭りに娘と母といっしょに参加しました。楽しみにしていた花しょうぶ苗の抽選は、惜しくも選外。ただ、残った花しょうぶを争奪するじゃんけん大会に勝ち、見事手中に。勝負運で手にした花しょうぶは、きれいな花を咲かせています。

ペンネーム：グーチョキパー子

プロ野球のあるチームの大ファンで、ラジオを聞きながら帰宅し、食後にテレビを観戦するのが日課です。選手のプレーに一喜一憂しながら、監督まがいにガッツポーズしたり天を仰いだりしています。ただ負けているときは、チャンネルに手が……。

ペンネーム：ホワイト家族



### 皆さんからのお便りを募集しています!

身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、100字程度(応募者多数の場合は選考)。※表記などを統一するため、趣旨を変えずに文章を直すことがあります。

▶応募期限=7月11日⑩まで(必着)。

▶応募方法=寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入し、天草市役所秘書課へ提出してください。

[郵送・持参]

〒863-8631 市内東浜町8-1(郵送の場合は住所記載不要)

天草市役所・秘書課広報聴係

[電子メール]

hisyoka@city.amakusa.lg.jp

かんたん おいしい

# ささっとしんせ

～ オクラとえのきだけの酢のもの ～



オクラのネバネバには食物繊維が含まれており、お腹の調子を整える効果が期待できます。皆さん、ぜひご賞味ください。

## 材料・分量（約4人分）

オクラ …………… 8本  
えのきだけ …… 100g  
カットワカメ …… 4g

いりゴマ …………… 3g  
砂糖 …………… 3g  
酢 …………… 大さじ1  
薄口しょうゆ …大さじ1

## 作り方

- ①オクラはゆでて小口切りにする。
- ②えのきだけは、根元を取ってから2～3つの長さに切り、軽くほぐしておく。その後、ゆでて水気をよく絞っておく。
- ③カットワカメは水でもどして、水気をよく絞っておく。
- ④いりゴマはすって、砂糖・酢・薄口しょうゆと混ぜ合わせておく。
- ⑤オクラ、えのきだけ、カットワカメと④の調味料をよく混ぜ合わせる。

提供：市食生活改善推進員協議会



恐竜の島まるごと博物館

# 天草御所浦ジオパーク



御所浦島の最高峰である烏峠（標高442m）の頂上には、烏峠展望公園が整備されており、日本ジオパーク委員会の評価が最も高かったジオサイトのうちの一つです。

展望デッキからは九州本土、天草上島・下島、鹿児島県長島のほか、空気が澄んでいるときには長崎県の雲仙普賢岳も見られるなど、東西南北360度の眺望を楽しむことができます。また、展望できる各地域の地質や地形に関する解説板も設置しており、美しい眺めとともに地形の特徴や地質の成り立ちについても学ぶことができます。

## 烏峠展望公園



▲同公園からの眺望(手前から竹島、牧島。奥に見えるのは天草上島)

【問い合わせ先】 御所浦白亜紀資料館 ☎0967-2325

梅雨時期には欠かせない雨傘ですが、いつもどこかで失くしてしまします。これまで、大切にしようとして高価な傘、肌身離さず折りたたみ傘など、いろいろな対策を講じましたが効果はゼロ。何か良い手があればいいのですが…。この雨の中、今日も気付けばやっぱり、「傘がない」…。【素】

「健康フェスタ」の取材で、歯科検診や身体測定を受け、健康相談を体験してきました。結果は、すべての項目が標準の範囲内で、年齢相応の体という普通の結果でした。ただその中で一つほめられるものがあり、虫歯もなく、歯磨きはきれいにできていると合格点をもらえました。【海】

この間、某テレビ番組で本市のふた和えが紹介され、佐伊津町出身の演歌歌手が「しゃーです」と言っていました。いい響きですね。地元の方がテレビで言われると、妙にうれしくなります。次の日さっそくかあちゃん、豚んいつとらんがふた和えばめしんしゃーに。【凡】



編集後記